

【昭和8年6月】

金派名 無所屬 高松大樹

[illegible]

旅費精算兼旅行命令変更書

支出番号	第 8 号	会派代表者	経理責任者
6年8月5日 起票			
支出科目	調査旅費		
支 出 額	0 -		

1 出張者内訳	出張者氏名	旅 費 金 額			
		精算前	精算後	差 額	
	高松大樹	152,270	152,270	0	
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
2 用 務 先	茨城県笠間市				
	長野県長野市				
3 出張期間	6年7月10日から7月12日まで(2泊 3 日)				
4 旅 費	概算額 152,270 円				
	精算額 152,270 円				
	差 額 0 円				
5 用務内容	地域スポーツコミッションについて 子どもの体験学び応援モデル事業				
6 特記事項 (変更理由)	出張命令書兼支出調書 支出番号 第6号				

総務課長 殿

会派名 無所属

氏 名 高松 大樹



旅 費 (変 更) 計 算 依 頼 書

下記のとおり調査研究活動のため出張いたしますので旅費計算をお願いいたします。

記

日 程	令和6年7月10日 ~ 令和6年7月12日
出張者	高松 大樹
用務地	①茨城県笠間市 (7月10日 14:00~15:30) ②長野県長野市 (7月11日 14:30~16:00)
用務内容	①地域スポーツコミッションについて ②子どもの体験 学び応援モデル事業

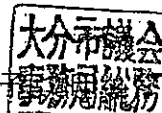
旅 費 計 算 書

経 路	7月10日 大分-大分空港-羽田空港-品川-友部 7月11日 友部-上野-長野 7月12日 長野-名古屋-小倉-大分		
旅費内訳	交通費	113,870	円
	宿泊料	28,500	円
	日 当	9,900	円
	計	152,270	円

航空運賃として
49,980円



上記のとおり通知いたします。

令和6年 6月/3日
総務課長 安東 洋

		日当	宿泊	乗換案内の 交 通 費
7/10	大分市→笠間市	3,300	13,500	57,740
7/11	笠間市→長野市	3,300	15,000	16,870
7/12	長野市→大分市	3,300	—	39,260
		9,900	28,500	113,870

一人当たり旅費合計	152,270
-----------	---------

※長野市での用務終了後、22時頃までに帰る便に間に合わないため、後泊とする。

※復路について長野市からの通常経路は空路だが、便数が少なく待ち時間が
長いため陸路とする(特例経路)

乗換案内
Biz

Copyright © 2024 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved. ヘルプ

詳細路線図 簡易路線図 バス路線図 住所 主要施設

大分
大分空港
品川
友部
笠間
駅6

検索
駅名リセット
駅名入れ替え

2024年7月
10日
5時 50分
●発 ○着
時刻表も検索
往復割引
グリーン席
同一バス会社検索

大分 ~ 笠間 2024年7月10日 05時50分発 決定 57,940

経路	評価	時間	切符 / IC	乗換	距離
1 早 安 楽 飛 寝	5:40-12:30(6時間50分)	57,850円	4回	—	
2 早 安 楽 飛 寝	6:35-13:30(6時間55分)	65,920円	5回	—	
3 早 安 楽 飛 寝	6:35-13:30(6時間55分)	61,880円	5回	—	
4 早 安 楽 飛 寝	6:35-13:30(6時間55分)	62,070円	6回	—	
5 早 安 楽 飛 寝	17:05-11:31(18時間26分)	42,160円	9回	—	

経路1

経路	切符 / IC	料金	乗車位置	距離	情報
07/10 大分／大分駅前					
35-45 5:40-6:50 70分	エアライナー[K](大分空港行)	時刻表 1,600円			
(55分) 大分空港					
35 7:45-9:15 90分	JAL662便	時刻表 50,090円 49,980円	フレックス	803.0km	※
(36分) 羽田空港／羽田空港第1・第2ターミナル			1・2番線発		
9:51-9:59 8分	京急空港線快特(印西牧の原行)	時刻表 330円	やや前	6.5km	※
直通(1分)京急蒲田			4番線着 4番線発		
10:00-10:08 8分	京急本線快特(印西牧の原行)	時刻表 ↓		8.0km	
(6分) 品川			2番線着 9番線発		
10:14-11:37 83分	ときわ57号(勝田行)	時刻表 1,980円 グリーン席 3,850円		111.4km	※
(46分) 友部					
12:23-12:30 7分	水戸線(小山行)	時刻表 ↓		6.9km	
笠間					

友部から90分
と73分
友部～笠間間の
在来線はひびく
品川～友部間の在来線
は1,980円のTobu全線乗車券

乗換案内
Biz

Copyright © 2024 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved. ヘルプ

詳細路線図 簡易路線図 バス路線図 住所 主要施設

友部

▼

長野

▼

駅3

▼

駅4

▼

駅5

▼

駅6

▼

検索

駅名リセット

駅名入れ替え

2024年7月

▼

11日

▼

10時

▼

2分

▼

☒ 発 ☐ 着

時刻表も検索 ☒

往復割引 ☐

グリーン席

▼

同一バス会社検索 ☐

友部 ~ 長野 2024年7月11日 10時02分発 決定

経路	評価	時間	切符 / IC	乗換	距離
1	早安楽飛寝	10:03-12:49(2時間46分)	16,870円	1回	319.8km
2	早安楽飛寝	10:21-13:51(3時間30分)	13,380円	2回	292.6km
3	早安楽飛寝	10:21-14:46(4時間25分)	9,750円	2回	259.3km
4	早安楽飛寝	21:44-7:00(9時間16分)	7,180円	2回	—

経路1

経路		切符 / IC	料金	乗車位置	距離	情報
07/11 友部						
10:03- 11:06 63分	ときわ62号(品川行)	特 時刻表	5,500 円	グリーン 席 3,850円	101.0km	
(24分) 上野				9番線 着 19番線 発		
11:30- 12:49 79分	はくたか561号(B7/W7系) (敦賀行)	新 時刻表	↓	グリーン 席 7,520円	218.8km	※
長野				12番線 着		

乗換案内
Biz

Copyright © 2024 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved. ヘルプ

詳細路線図 簡易路線図 バス路線図 住所 主要施設

長野

小倉(福岡)

大分

駅4

駅5

駅6

検索

駅名リセット

駅名入れ替え

2024年7月

12日

8時 0分

◎発 ○着

時刻表も検索

往復割引

グリーン席

同一バス会社検索

長野 ~ 大分 2024年7月12日 08時00分発

決定

経路	評価	時間	切符/IC	乗換	距離
1 早安楽飛寝	11:00-17:37(6時間37分)	55,080円	5回	—	—
2 早安楽飛寝	9:01-17:01(8時間00分)	39,260円	2回	1125.4km	—
3 早安楽飛寝	8:39-16:36(7時間57分)	44,190円	3回	1174.3km	—
4 早安楽飛寝	8:10-15:36(7時間26分)	80,430円	5回	—	—
5 早安楽飛寝	19:05-14:52(19時間47分)	34,730円	4回	—	—
6 早安楽飛寝	11:00-18:04(7時間04分)	52,330円	4回	—	—
7 早安楽飛寝	8:10-15:36(7時間26分)	77,940円	6回	—	—
8 早安楽飛寝	19:05-14:52(19時間47分)	32,240円	4回	—	—

経路2

経路 定期代

経路	切符/IC	料金	乗車位置	距離	情報
07/12 長野			6番線発		
9:01-12:01 180分	しなの6号(名古屋行)	特 時刻表 13,970 円	グリーン 席 6,810円	やや前・ 後	250.8km ※
(9分) 名古屋			11番線 着 17番線 発		
12:10-15:13 183分	のぞみ25号(N700系) (博多行)	新 時刻表 ↓	グリーン 席 13,680円	6・7・12号 車	741.7km ※
(29分) 小倉(福岡)			12番線 着 7番線発		
15:42-17:01 79分	ソニック33号(大分行)	特 時刻表 ↓	グリーン 席 4,800円		132.9km ※
大分			3番線着		



JAPAN AIRLINES



領 収 書

RECEIPT

1006730282

下記の金額正に領収致しました。

RECEIVED FROM

高松 天樹 様

印紙税申告納
付につき品川
税務署承認済

THE SUM OF

¥ 49,980 -

(税込10% TAX INCLD10%)

但し運賃 / 料金として
IN PAYMENT OF AIR FARE-FREIGHT航空券番号
TICKET NUMBER

1312497486300

関連航空券番号
OTHERS

発券日
DATE OF ISSUE

2024年 6月 18日

備考
REMARKS

クレジット(JL)

¥ 49,980

(ご注意) 適格請求書をお求めの方は、領収書に「課税資産の譲渡等を行った年月日(実搭乗日)」の記載はされませんので、搭乗日の記載があるeチケットお客さま控えなどを併せて保管ください。

(Note) If you require a qualified invoice, as "date of transfer of taxable assets (actual boarding date)" will not be indicated on the receipt, please keep your e-ticket receipt, etc. that shows boarding date.

発行：日本航空株式会社

T7010701007666

OITPT

2024年07月10日



JAPAN AIRLINES

ご搭乗案内

Boarding Information slip

-----この控えは着地までご携帯ください-----

タカマツ ダイキ様

*****3159/JL 022

◆出発DEPARTURE

◆行先DESTINATION

大 分

⇒ **東 京**

OITA

TOKYO HANEDA

◆便名FLIGHT

JAL 662

◆搭乗口 GATE

◆座席SEAT

1

16K

◆搭乗日 DATE

◆運賃種別 FARE TYPE

7/1

BHAUAAAA

◆出発時刻 DEPARTURE TIME

◆搭乗締切時刻 Boarding Close time

07:35

07:25

◆搭乗案内 BOARDING INFORMATION

BOARDING GROUP 3

出発時刻10分前までに搭乗口へ

お越しにならなかった場合はご搭乗いただけません

これは搭乗控えです 搭乗口では保安検査場と同じ

JAL-ICまたは2次元バーコードをかざしてください

JMBM

Operation JAL

出 張 報 告 書

報告者 高松大樹

1 出張先	茨城県笠間市	
	長野県長野市	
2 用務	地域スポーツコミッションについて	
	子どもの体験学び応援モデル事業	
3 出張者氏名	1 高松大樹	6
	2	7
	3	8
	4	9
	5	10
4 研修調査等の内容		
別紙のとおり		

行政視察報告書

視察日 令和6年7月10日～令和6年7月12日
出張者 高松大樹
用務地 1, 茨城県笠間市
2, 長野県長野市
用務内容 1, 地域スポーツコミッションについて
2, 子ども体験 学び応援モデル事業

概要

1, 地域スポーツコミッションとは、地域の様々な社会課題をスポーツの力を活用して解決する取り組み、すなわち「スポーツによるまちづくり」の取り組みを促進・支援するための組織をいいます。スポーツと地域資源を掛け合わせ、戦略的に活用することでまちづくりや地域活性化につなげる取り組みを推進するネットワークとなります。地方公共団体・スポーツ団体・民間企業・大学などが一体となっているのが特徴です。そこでアーバンスポーツを中心としたスポーツと地域資源を活かしたまちづくり笠間スポーツコミッションを視察しました。笠間スポーツコミッションは、2021年に、笠間市とスポーツ団体・民間企業等の構成機関により、スポーツを活かしたまちづくりを推進するため、新たな公民連携機関として設立しました。笠間市教育委員会教育部生涯学習課スポーツ振興室が事務局としていましたが、2022年8月に「一般社団法人笠間スポーツコミッション」として独立しました。笠間市内のスポーツ資源を活用した大会誘致、スポーツ教室などを展開し、スポーツ振興および地域活性化に取り組んでいます。主な取り組みとして、インナー向け事業では、地域住民への普及啓発により、スケートボード競技人口の増加や、パーク利用者の増加を図ることや、スケートボード親子体験・BMX親子体験会・スケートボード中学生校外学習などの活動をしています。インナー・アウター向け事業では、地域イメージの確立、練習の成果を披露する場所の提供を行い、モチベーション・スキルの向上を図る。その他にも、BMX challenge Games KASAMA、茨城県知事杯スケートボード大会inかさま、BREAK IN BATTLE KASAMA舞闘炎、かさま陶芸の里ハーフマラソンなど活動しています。

アウター向け事業では、市のスポーツ資源×観光資源を活用したツーリズムの創出、キッズスケートボード合宿、笠間市と縁が深い合気道の体験を中心に、居合道体験、江戸時代から続く笠間焼を作る陶芸体験などを行う武道ツーリズムなどの活動をしております。今後も地域におけるスケートボードの普及啓発による裾野拡大、マナーアップに努め、代表クラスの選手輩出によるローカルアイデンティティの形成を目指します。またBMX親子教室など家族でスポーツ体験ができる機会も創出していきたいとのことでした。

2、事業実施のきっかけとして、長野オリンピックでは、「子どもたちの参加」を掲げ、大会の観戦や選手との交流、一校一国運動など、本物の体験を通じて多くのことを学び、それが子どもの成長や、生き方・考え方にもプラスの影響を生んできたと感じています。こうした子どもの成長につながる体験や学びの機会を提供し、市全体で子どもたちのチャレンジを応援するため、令和5年度、長野市は「子どもの体験・学び応援モデル事業」を実施しました。

令和5年11月から3か月間のモデル事業では、スポーツや文化芸術、自然体験、各種教室など、多様な体験プログラムを用意し、そのプログラムの参加に利用できる1万円分の電子ポイントを配布することで、子どもたちが様々な体験を通じて好きなことを見つけ自己肯定感を育みながら成長できる環境を提供することができました。

実証結果として対象者28060名のうち、17575名が本登録を実施し、本登録者のうちクーポン利用者は13120名で、利用率は74.7%でした。利用満足度は80%以上で、子どもの回答では約40%が新しいこと・やってみたかったことにチャレンジできたことを評価し、年収が低い世帯ほど高評価であった。モデル事業での課題や改善点では、利用期間が短い、検索しづらい、体験したいプログラムがないなどの利用者の声があったとのことです。モデル事業で整った環境をもとに、子どもの体験・学び応援事業を継続実施することを決定しました。

プロジェクト名に込めた思い「みらいハッケン」本事業を通じて、自分の好きな活動を見つける、又は、更に探求することで、自分の「みらい」を「ハッケン」してほしい子どもたちが新たな世界・可能性に出会うきっかけに繋がりたい、そんな思いからこのプロジェクト名をつけたとのことです。所得制限を設けず全小中学生を対象に体験の機会提供を軸とした本事業は、全国初の取り組みであり、長野市は、新たなチャレンジを始めました。

令和6年事業では、長野市に居住している小学生1年生から中学生3年生までのこどもの養育費、子ども一人あたり3万円分の電子ポイントを配布、ポイント利用期間は令和6年4月5日から令和7年3月31日までとなっております。今後も地域や企業と協力し、市全体ですべての子どもたちが、多様な体験の機会を得られるよう、子どもの体験・学び応援事業を継続実施していくとのことでした。

所感

- 1, スポーツによるまちづくりを推進していくうえで、地域スポーツコミッションの役割が重要だということがわかりました。しかし、継続的に経営の安定や運営を担う基盤人材の育成・確保を行うことが今後の課題だと思います。大分市は、温泉地や自然豊かな観光地としての魅力を持つため、スポーツ観光との相性が非常に良い地域だと思います。特に、大分国際車いすマラソンやサッカーなどの大規模イベントと地域観光を連携させることで、観光誘致を図っていきます。大分市には、レゾナックドームをはじめとするスポーツ施設が整備され、地域住民の健康増進やプロスポーツチームの活動拠点として機能し、地域全体のスポーツ文化を支えていると思います。一方で、継続的な運営資金の確保や参加者層の拡大、都市部との競争力維持といった課題もあると考えられます。スポーツと文化、観光のさらなる連携やデジタル技術を活用した広報戦略が求められていると思います。今後も大分市は「スポーツのまち」として、国際的なイベントや充実したスポーツ施設を活用し、スポーツ振興と観光、地域活性化を積極的に推進して参ります。
- 2, 子どもの体験・学び応援モデル事業は、地域のこどもたちが多様な体験を通じて学びを深める機会を提供するという趣旨で、とても意義のある取り組みだと感じます。この事業は、学校教育だけでなく地域社会全体のこどもの成長を支えるという視点が特徴的であり、現代の多様な課題に対応するための重要なアプローチだと思います。今後も自然体験や社会体験など、豊かな人間性と社会性をはぐくむ多様な体験活動の充実に努めて参ります。

旅費精算兼旅行命令変更書

支出番号	第 9 号	会派代表者	経理責任者
6 年 8 月 10 日 起票			
支出科目	調査旅費		
支 出 額	170,100 -		

1 出張者内訳	出張者氏名	旅 費 金 額			
		精算前	精算後	差 額	
	高松大樹	170,100	170,100	0	
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
2 用務先	鹿児島県知名町				
	鹿児島県和泊町				
3 出張期間	6年7月23日から7月26日まで(3泊4日) 				
4 旅 費	概算額	170,100	円		
	精算額	170,100	円		
	差 額	0	円		
5 用務内容	ゼロカーボンアイランドおきのえらぶ 企業版ふるさと納税活用事業				
6 特記事項 (変更理由)	出張命令書兼支出調書 支出番号 第7号				

総務課長 殿

会派名 無所属

氏 名 高松 大樹



旅 費 (変 更) 計 算 依 頼 書

下記のとおり調査研究活動のため出張いたしますので旅費計算をお願いいたします。

記

日 程	令和6年7月23日 ～ 令和6年7月26日
出張者	高松 大樹
用務地	①鹿児島県知名町 (7月24日 14:00～15:30) ②鹿児島県和泊町 (7月25日 10:00～11:30)
用務内容	①ゼロカーボンアイランドおきのえらぶ ②企業版ふるさと納税活用事業

旅 費 計 算 書

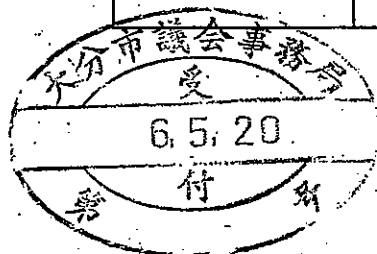
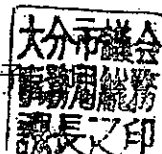
経 路	7月23日 大分-博多-川内-鹿児島空港-沖永良部空港-空港（バス）-知名役場前（バス） 7月25日 知名役場前（バス）-和泊役場（バス） 7月26日 和泊役場（バス）-空港（バス）-沖永良部空港-鹿児島空港-川内-熊本-肥後大津-宮地-豊後竹田-大分		
旅費内訳	交通費	116,400	円
	宿泊料	40,500	円
	日 当	13,200	円
	計	170,100	円

航空運賃として
79,420円

上記のとおり通知いたします。

令和6年 5 月 20 日

総務課長 安東 洋子



		日当	宿泊	乗換案内の 交 通 費
7/23	大分市→知名町	3,300	13,500	62,950
7/24	知名町	3,300	13,500	—
7/25	知名町→和泊町	3,300	13,500	510
7/26	和泊町→大分市	3,300	—	52,940
		13,200	40,500	116,400

一人当たり旅費合計	170,100
-----------	---------

※24日の用務開始時刻に間に合わないため、23日に前泊する。

※大分～知名役場前は特例経路を利用しないと当日に着かないため特例経路利用とする。

※沖永良部島にJRがないため、知名町と和泊町内はバス利用とする。

※25日の用務終了後、22時頃までに帰る便に間に合わないため、後泊とする。

乗換案内 Biz

Copyright © 2024 Jorudan Co., Ltd. All Rights Reserved. ヘルプ

詳細路線図 簡易路線図 バス路線図 住所 主要施設

大分

博多

熊本

川内 (鹿児島)

鹿児島空港

駅 6

検索

駅名リセット

駅名入れ替え

2024年7月

23日

6時 58分

●発 ○着

時刻表も検索

往復割引

グリーン席

同一バス会社検索

大分 ~ 鹿児島空港 2024年7月23日 06時58分発

決定

経路 評価 16:31 時間 切符/区 乗換 距離

1 早 安 楽 飛 寝 5:12-11:36(6時間24分) 22,430円 2回

2 早 安 楽 飛 寝 7:35-14:36(7時間01分) 17,600円 2回

3 早 安 楽 飛 寝 7:35-13:21(5時間46分) 17,600円 2回

経路 1

経路 定期代

経路	切符 / I C	料金	乗車位置	距離	情報
07/23 大分			1番線 発		
5:12-7:37 145分	ソニック2号(博多行) 特 時刻表	7,920 円	グリーン 席 5,000円	198.5km	
(21分) 博多			4番線 着 15番線 発		
7:58-8:36 38分	さくら401号(N700系)(鹿児 島中央行) 新 時刻表	↓	グリーン 席 7,860円	118.4km	※
直通(1分)熊本			13番線 着 13番線 発		
8:37-9:21 44分	さくら401号(N700系)(鹿児 島中央行) 新 時刻表	↓	↓	124.4km	
(59分) 川内(鹿児島) / 川内駅前					
10:20- 11:36 76分	鹿児島空港線[川内](鹿児 島空港行) 新 時刻表	1,650 円			
鹿児島空港					

12:30-17:55 11 JAL 3803便

三井住友海上

飛

39,710円

空港

15:40-16:31 11 空港線

バス

810円

知多線

路線バス時刻表・運賃表
timetable

トップ > 時刻表・運賃表

時刻表・運賃表

時刻表・運賃表は以下PDFをご確認ください。

路線図マップ・時刻表・運賃表

時刻表・運賃表検索

時刻表・運賃表は以下PDFをご確認ください。

路線 必須

空港線/知名→和泊→空港

出発地 必須

知名役場前

到着地 必須

和泊役場

検索

これからの運行

※最大5件表示

路線	出発時刻	到着時刻	料金
空港線 (知名→和泊→空港)	14:26	14:55	510円
空港線 (知名→和泊→空港)	15:31	16:00	510円
空港線 (知名→和泊→空港)	7:56	8:25	510円
空港線 (知名→和泊→空港)	9:21	9:50	510円
空港線 (知名→和泊→空港)	10:31	11:00	510円

最終バス
用務員が 15:30 に着るので翌日移動

7/25
9:21-9:50 510円
知名役場前～和泊役場

乗換案内 Biz

Copyright © 2024 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved. ヘルプ

詳細路線図 簡易路線図 バス路線図 住所 主要施設

52,940

鹿児島空港 ~ 大分 2024年7月26日 11時00分発

決定

経路 評価 8:25 時間 切符/C 乗換 距離

1 早 安 楽 飛 寝 13:30-22:12(8時間42分) 12,790円 5回 -

2 早 安 楽 飛 寝 13:10-19:20(6時間10分) 13,410円 2回 -

経路1

経路 定期代

経路	切符 / I C	料金	乗車位 置	距離	情報
07/26 鹿児島空港					
13:30- 14:46 76分	鹿児島空港線[川内](京セラ 第2ブロック工場前行)	時刻表 1,650 円			
(154分) 川内駅前 / 川内(鹿児島)					
17:20- 18:03 43分	さくら570号(N700系)(新大阪 行)	新 時刻表 5,610 円	グリー ン席 5,530円	124.4km	※
(25分) 熊本			12番 線着 1番線 発		
18:28- 19:04 36分	豊肥本線(肥後大津行)	JR 時刻表 ↓		22.6km	
(2分) 肥後大津					
19:06- 19:59 53分	豊肥本線(宮地行)	JR 時刻表 ↓		30.8km	
(2分) 宮地					
20:01- 20:45 44分	豊肥本線(豊後竹田行)	JR 時刻表 ↓		34.6km	
(2分) 豊後竹田					
20:47- 22:12 85分	豊肥本線(大分行)	JR 時刻表 ↓		60.0km	
大分			5番線 着		

鹿児島空港

川内(鹿児島)

熊本

大分

駅5

駅6

検 索

駅名リセット

駅名入れ替え

2024年7月

26日

11時 0分

●発 ○着

時刻表も検索

往復割引

グリーン席

同一バス会社検索

和泊帰郷

625- 11 空港線 460円
8:48

中継
沖永良部空港
9:20- 10:40 JAL 3800
鹿児島空港

39,710円



JAPAN AIRLINES

ご搭乗案内

Boarding information slip

-----この控えは着地までご携帯ください-----

タカマツ ダイキ様 *****3159/JL 024

◆出発DEPARTURE

◆行先DESTINATION

鹿児島

⇒ **沖永良部**

KAGOSHIMA

OKIERABU

◆便名FLIGHT

JAL 3803

◆搭乗口 GATE

◆座席SEAT

12

2A

◆搭乗日 DATE

◆運賃種別 FARE TYPE

7/23

BHAUAAAA

◆出発時刻 DEP. TIME

◆搭乗締切時刻 Boarding Close Time

12:30

12:20

◆搭乗案内 BOARDING INFORMATION

BOARDING GROUP 3

出発時刻10分前までに搭乗口へ

お越しにならなかった場合はご搭乗いただけません

***** お知らせ ATTENTION *****

非常口座席です

万一の場合、緊急脱出の援助をお願いします

援助ができない、または同意いただけない場合は、
お近くの係員にお知らせください

Passengers seated in emergency exit row seats will be
requested to assist during an emergency evacuation.

これは搭乗控えです 搭乗口では保安検査場と同じ
JAL-ICまたは2次元バーコードをかざしてください

JMBM

Operation JAC



JAPAN AIRLINES

ご搭乗案内

Boarding information slip

-----この控えは着地までご携帯ください-----

タカマツ ダイキ様 *****3159/JL 026

◆出発DEPARTURE

◆行先DESTINATION

沖永良部

⇒ **鹿児島**

OKIERABU

KAGOSHIMA

◆便名FLIGHT

JAL 3800

◆搭乗口 GATE

◆座席SEAT

1

2A

◆搭乗日 DATE

◆運賃種別 FARE TYPE

7/26

BHAUAAAA

◆出発時刻 DEP. TIME

◆搭乗締切時刻 Boarding Close Time

遅延 DELAY

09:30

09:20

◆搭乗案内 BOARDING INFORMATION

BOARDING GROUP 3

出発時刻10分前までに搭乗口へ

お越しにならなかった場合はご搭乗いただけません

***** お知らせ ATTENTION *****

非常口座席です

万一の場合、緊急脱出の援助をお願いします

援助ができない、または同意いただけない場合は、
お近くの係員にお知らせください

Passengers seated in emergency exit row seats will be
requested to assist during an emergency evacuation.

これは搭乗控えです 搭乗口では保安検査場と同じ
JAL-ICまたは2次元バーコードをかざしてください

JMBM

Operation JAC



領 収 書

1006746340

RECEIPT

下記の金額正に領収致しました。

RECEIVED FROM

高松 大樹 様

印紙税申告納
付につき品川
税務署承認済

THE SUM OF

¥79,420-

(税込10% TAX INCLD10%)

但し 運賃 / 料金として
IN PAYMENT OF AIR FARE-FREIGHT

航空券番号
TICKET NUMBER

1312496180105

関連航空券番号
OTHERS

発券日
DATE OF ISSUE

2024年 6月 3日

備考
REMARKS

クレジット(JL)

¥79,420

(ご注意) 適格請求書をお求めの方は、領収書に「課税資産の譲渡等を行った年月日(実搭乗日)」の記載はされませんので、搭乗日の記載があるeチケットお客さま控えなどを併せて保管ください。

(Note) If you require a qualified invoice, as "date of transfer of taxable assets (actual boarding date)" will not be indicated on the receipt, please keep your e-ticket receipt, etc. that shows boarding date.

発行：日本航空株式会社

T7010701007656

KOJPT

2024年07月23日

1981年 8月 16日

会派代表者 殿

出 張 報 告 書

6 年 7 月 23 日から 7 月 26 日まで出張しましたので、
下記のとおり報告します。

会派名 無所属

報告者 高松大樹

[illegible]

行政視察報告書

視察日 令和6年7月23日～令和6年7月26日
出張者 高松大樹
用務地 1, 鹿児島県知名町
2, 鹿児島県和泊町
用務内容 1, ゼロカーボンアイランドおきのえらぶ
2, 企業版ふるさと納税活用事業

概要

- 1, 令和4年4月、知名町は環境省が主催する脱炭素先行地域募集(第1回)において、隣町である和泊町及び共同提案者(2団体)と共に脱炭素先行地域募集に選定されました。唯一の離島単体での応募であり、島一丸となった取り組みが評価されたものです。全国26地域が選定され、うち九州では福岡県北九州市、熊本県球磨郡球磨村と共に選定されています。沖永良部島は、鹿児島県の奄美群島に属し、沖縄本島の近くに位置する島です。知名町と和泊町の2町からなり、両町に人口合計は、約12,000人、面積93,67キ㎡で年間平均気温22度と、四季を通じて熱帯・亜熱帯の花々が咲き、エラブユリ、スプレーキクなどの栽培が盛んな離島である。エネルギーを外部に依存していることや、台風常襲地帯のためエネルギー経済への影響を受けやすい状況にある。両町とも離島における主要的な移動手段等である運輸部門が全体の34%を占め、次に公共施設などの民生部門では、町の主要産業である農業となっており化石燃料由来のCO2排出量の割合が多く、その割合は近年、大きな産業構造の変化がないこともあり同じ比率である。温室効果ガスの排出推移は、人口減少に比例して減少傾向であり、沖永良部島全体としては電気由来9,436トン、化石燃料由来38,896トン、合計48,332トンを排出している。地域課題として、地域経済循環分析の結果から2045年の人口は知名町約3,400人、和泊町約4,300人まで減少すると予想されており、島の自治体機能維持も難しくなると危惧されています。離島のためエネルギーを外部に依存していることで、台風災害の影響を受けやすく、価格の高騰などにより島の経済は影響されやすい状態にある。離島ゆえゴミの焼却に係る費用を知名町・和泊町の2町で負担しており維持費用が多額であり、島内での再資源化が難しいため多額の輸送費用を払い島外の処理事業者へ委託する状況にある。目指す地域脱炭素の姿として、2030年の沖永良部島は、電力を再生可能エネルギーで自足することにより、島外へ流れるお金を地域に留めることで、地域経済力を高めることが期待される。また、マイクログリッド化等によるレジリエンス強化を図ることで、台風等による停電の頻度が減り、島民生活の改善が期待される。一連の事業による雇用創出や関係人口増加へもつながる。公共施設においては、省エネ・再エネ化を図ることで施設の固定費を削減し、その財源をもとに次世代を担う子供たちの成長に資する事業への投資も可能になる。また、自動車のEV化、高校生の

通学に利用しているバイクのEV化を進めることで、島民にとって生活に直結するガソリン価格への影響を少なくし、自然が今でも豊かに残る沖永良部島の環境への配慮を促すことが期待できる。また、生ごみ等の資源化を進めることで、環境に対する意識醸成が図られゴミの減量化や島民がこぞって脱炭素を進めるエコ通貨制度の導入により、島民生活に直結した脱炭素化が図られるということでした。

2、「ふるさとを応援したい」お気持ちを実現するために生まれたのが「ふるさと納税」制度です。ふるさと納税は、和泊町へご寄付をされた場合に、その寄附のうち、2000円を超える部分の金額が所得税及び住民税から控除される制度です。

和泊町では5つのメニューを寄附金の使途として指定し、その分野へ寄附金を充てることで、寄附していただいた皆様の意思を尊重いたしているとのことです。1、花や緑と海を守り育てる事業2、和泊の子どもたちを育む事業3、いきいき健康づくり事業4、元気なまち和泊をつくる事業5、その他町長がふるさとづくりに必要と認める事業となっております。令和4年度ふるさと納税受付実績では、35,052件109,853,700円となっております。令和3年度企業版ふるさと納税実績では、鹿児島トヨタ自動車株式会社が1,000万円を寄附し、沖永良部の次世代モビリティ創出プロジェクトの実証実験に活用されました。このプロジェクトでは、公共バスを活用した貨客混載による高齢者向けの出荷支援システムや買い物支援システムの開発・実証が行われたとのことです。

令和4年度は、株式会社ダイセル（東京都）154,000,000円を寄附し、公営塾の運営事業などに活用され、地域の教育環境の充実を図り、子どもたちの学習支援を強化するものです。株式会社田代設計工房、金額200,000円R4年度特定地域づくり協同組合事業に活用と2社となっております。

R5年度：5,200,000円3社和泊文化協会補助金：100,000円・移住・定住促進事業：100,000円・漁協製氷機施設改修工事：5,000,000円（3社）となっております。これまでの和泊町企業版ふるさと納税寄附件数：10件、寄付金額：185,600,000円となっております。

和泊町は、企業版ふるさと納税を通じて、移住促進や関係人口の拡大、高齢者のまちなか移住による賑わい創出など、地域振興に積極的に取り組んでいます。これらのプロジェクトは、企業と自治体が連携し、地域の課題解決や魅力向上に寄与するものとなっているとのことです。

所感

1, ゼロカーボンアイランドおきのえらぶは、地域のエネルギー自立や環境保全だけでなく、地元経済の活性化や次世代への持続可能な社会づくりにも寄与していると思います。

地球温暖化の進行により、国内外で気候変動や自然災害の頻発化・激甚化に加え、食料生産や生態系への影響、熱中症の多発など人の健康への影響等が生じており、世界規模での地球温暖化対策が求められています。

2020年に国は「2050年カーボンニュートラル」の実現を目指すことを宣言し、2030年度までの温室効果ガス排出量の削減目標を従来のものより大幅に引き上げ、目標達成に向け、対策を強化しています。本市においても「2050年ゼロカーボンシティ」として2050年までに温室ガス排出実質ゼロを目指すこととしています。2050年カーボンニュートラルの実現に向け、大分市地球温暖化対策実行計画に掲げた2030年度までの温室ガス排出量の削減目標を確実に達成していく必要があります。市民・事業者・NPO等と連携し2050年カーボンニュートラルの実現を目指して取り組んでまいります

2, 和泊町の企業版ふるさと納税活用事業は、単なる財源確保にとどまらず、地域課題の解決と持続可能な発展に貢献する優れた取り組みだと感じました。特に、次世代モビリティやMaaS、公営塾の運営といったプロジェクトは、単発的な支援ではなく、地域の未来を見据えた長期的な施策として価値があると思います。また、これらの事業には自治体だけではなく、企業や住民も関わる形になっており、地域全体での課題解決のモデルケースのなり得る点が興味深いです。特にダイセルによる公営塾支援のように、教育分野での投資が行われることは、地域の人口流出を防ぎ、若い世代の定着につながる可能性があります。一方で企業版ふるさと納税は企業側にとってもメリットがある制度ですが、和田町のような小規模自治体がどれだけ継続的に企業との関係を築けるかが課題になりそうです。単年度で終わるのではなく、企業が長期的に関与し、持続的な支援が続くような仕組みが求められると思います。大分市の企業版ふるさと納税活用事業は、地域の課題解決や魅力向上に向けた多様なプロジェクトを展開しており、若者の企業支援や国際人材の育成、クリエイティブ産業の振興など、未来を見据えた取り組みが多く、地域の持続可能な発展に寄与していると思います。しかしながら、大分市企業版ふるさと納税は、地域の未来を見据えた重要な取り組みですが、寄附の安定確保・企業とのマッチング・透明性の確保・市民の認知度向上・継続的な効果測定といった課題などを克服することで、より持続可能な制度へと発展できると思います。今後も企業・自治体、そして市民が一体となって、さらなる地域活性化が進むよう取り組んでまいります。